

身体障害者診断書・意見書(呼吸器機能障害用)

総括表

氏名	生年月日	年	月	日生()歳	男・女												
住所 島根県																	
1 障害名 呼吸器機能障害																	
2 原因となった 疾病・外傷名		(原因疾患が明らかなものは、「肺結核」「肺気腫」等正確に記載)		労災 その他の事故 自然災害・疾病・先天性 その他()													
3 疾病・外傷発生年月日 年 月 日 場所																	
4 参考となる経過・現症(画像診断及び検査所見を含む)																	
障害固定または障害確定(推定) 年 月 日																	
5 総合所見 (経過及び現症から障害認定に必要な事項、特に換気の機能、動脈血ガス値、活動能力の程度を明記)																	
〔将来再認定 要(軽度化・重度化)・不要〕 〔再認定の時期 年 月〕																	
6 その他参考となる合併症状																	
上記のとおり診断する。併せて以下の意見を付す。 年 月 日																	
病院または診療所の名称		電話 ()															
所在地																	
診療担当科名		科 指定医師氏名(自署)															
身体障害者福祉法第15条第3項の意見(障害程度等級についても参考意見を記入)																	
障害の程度は、身体障害者福祉法別表に掲げる障害に		該当等級にした根拠															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 該当する (級相当) ・ 該当しない 		<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>1級相当</td> <td>3級相当</td> <td>4級相当</td> </tr> <tr> <td>指数</td> <td>20以下</td> <td>30以下</td> <td>40以下</td> </tr> <tr> <td>O2分圧</td> <td>50以下</td> <td>60以下</td> <td>70以下</td> </tr> </table>					1級相当	3級相当	4級相当	指数	20以下	30以下	40以下	O2分圧	50以下	60以下	70以下
			1級相当	3級相当	4級相当												
指数	20以下	30以下	40以下														
O2分圧	50以下	60以下	70以下														
		その他															
注意 ① 障害区分や等級決定のため、心と体の相談センターから改めて問い合わせする場合があります。 ② 身体障害者福祉法第15条第3項の意見の欄は、指定医師必携の「身体障害者障害程度等級表」に基づき記入すること。																	

呼吸器の機能障害の状況及び所見

(該当するものを○でかこむこと)

1 身体計測

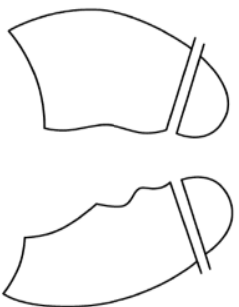
身長 cm 体重 kg

2 活動能力の程度

- ア 激しい運動をした時だけ息切れがある。
 イ 平坦な道を早足で歩く、あるいは緩やかな上り坂を歩く時に息切れがある。
 ウ 息切れがあるので、同年代の人より平坦な道を歩くのが遅い、あるいは平坦な道を自分のペースで歩いている時、息切れのために立ち止まることがある。
 エ 平坦な道を約100m、あるいは数分歩くと息切れのために立ち止まる。
 オ 息切れがひどく家から出られない、あるいは衣服の着替えをする時にも息切れがある。

3 胸部エックス線写真所見 (年 月 日)

- ア 胸 膜 癒 着 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
 イ 気 腫 化 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
 ウ 線 維 化 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
 エ 不 透 明 肺 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
 オ 胸 郭 変 形 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)
 カ 心 ・ 縦 隔 の 変 形 (無 ・ 軽 度 ・ 中 等 度 ・ 高 度)



4 換気機能 (年 月 日)

- ア 予測肺活量 ・ L (実測肺活量 ・ L)
 イ 1 秒 量 ・ L (実測努力肺活量 ・ L)
 ウ 予測肺活量1秒率 % $(= \frac{1}{\gamma} \times 100)$

(アについては、下記の予測式を使用して算出すること。)

肺活量予測式 (L)

男性 $0.045 \times \text{身長 (cm)} - 0.023 \times \text{年齢 (歳)} - 2.258$

女性 $0.032 \times \text{身長 (cm)} - 0.018 \times \text{年齢 (歳)} - 1.178$

(予測式の適応年齢は男性18-91歳、女性18-95歳であり、適応年齢範囲外の症例には使用しないこと。)

5 動脈血ガス (年 月 日)

ア O_2 分圧 : Torr

イ CO_2 分圧 : Torr

ウ pH :

エ 採血より分析までに時間を要した場合 時間 分

オ 耳朶血を用いた場合 :

6 その他の臨床所見

]